

1



容器を用意します。

- 浸け置き時間が長い場合は、温度低下防止のためクーラーボックスなど保温性のあるものを必ず使ってください。
 - 短時間の浸け置き場合は、保温性が無くても大丈夫です。
 - 洗濯機で浸け置きもできます。
- 浸け込みする容器にぬるま湯10リットルに対して30g～50gを使いますが洗剤量は汚れに応じて増減します。

※保温容器はネットやホームセンターで入手できますが、入手が困難な場合はご相談下さい。

2



洗剤を溶かします。

お湯は40度～60度にします。色が出やすい物は温度を低くします。お湯を入れて軽く混ぜて洗剤を溶かしてください。

洗剤の使用量が少ないと効果が全くありません。しばらく慣れるまでは使用量を必ず多めにして下さい。

注意：底にすぐには溶けない物がありますが、これは徐々に溶けるようになっていますので溶けなくても大丈夫です。

3



浸け置きします。

衣類全体をを沈めて浸け置き開始です。洗浄液は通常2～3回程度使えますので最初に白物、次に中間色、最後にクロ物を浸け置きしてください。

注意

- 1、浮いてしまうので時々上下を入れ替えてください。
- 2、又は浮き防止には適当な重石で浮きを抑えてください。
- 3、浸け置き時間は汚れで左右されますので時々見ながら作業してください。

4



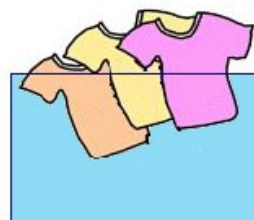
軽く絞ります。

シワになりやすいものは絞らずに洗浄液が軽く抜けたらすすぎです。シワにならないものは洗濯機の脱水で絞って下さい。

注意

洗浄液は通常2～3回程度使えますので手で絞った洗浄液は浸け込み容器に戻します。

5



軽くすすいで下さい。

水に1分程度1回浸けるだけですすぎは完了です。洗濯機で洗える物は洗濯機で軽くすすいで脱水してください。肌着の場合は浸けこみのあとに通常のお洗いとすすぎをします。

注意

剣道着など色が出やすいものは元々何回すすいでも色が出ますからすすぎは1回で終わりにします。

6



機械油・泥などは

ほとんどの汚れは落とせるスーパーバイオですが機械油や泥などを落とすのはスーパーバイオの使用量が増加して不経済です。浸けこみ前に固形石けんで前処理すると落ちやすくなり、経済的です。固形石けんは特にスポーツウェアの泥や土には有効です。



野球

- 泥を落とす場合は次の点に注意します。色が出やすいものは避けるか、温度を下げてください。
- スーパーバイオに浸け置きしてから泥の部分は固形石けんでブラッシングします。
- 汚れがひどい場合は事前に固形石けんでブラッシングが効果的です。ブラッシングしてからできるだけお湯で洗ってください。
- ※血液の場合は「柔道・合気道など」を参照してください。



剣道

- 色が出やすい素材はお湯の温度を下げます。
- すぎは何回繰り返しても色が出ますから1回で終わりにします。洗濯機での洗いは避けてください。
- ※古いカビの場合は事前にブラッシングすると早く落せます。
- *カビで変色した場合は、色かけて修正します。
- ※丸ごと浸けられない時は時々入れ替えます。



柔道・合気道など

- 繊維の密度が多いため見た目よりも多くの水を吸いますから浸け置き容器は大きめにします。
- 刺繍の色が出やすいものは避けるか、温度を下げてください。
- 襟などの汚れは、ブラッシングしてください。
- ブラッシングやお洗濯は純石けんが効果的です。
- ※血液の除去をする場合は、漬け置きを40度以下で浸けこみます。血液は温度を上げると凝固して除去しにくくなります。



ボクシングなど

- 汗や臭いは落せますが軟膏やワセリンが附着した物は別売のワセリンカットをご利用下さい。
- ※血液の除去をする場合は、漬け置きを40度以下で浸けこみます。血液は温度を上げると凝固して除去しにくくなります。



ホテルのバスタオル

- 高級タオルは、その肌触りに良さから家庭で使う方が増えていますが、家庭用の洗いでは、だんだんとくすんでくることがあります。
- くすんだ場合スーパーバイオでリセット出来ます。
- 洗剤、温度、時間を注意すれば白に近づきますが毛染めなどの汚れは落ちません。



エステのタオル

- オイルが染み込んだタオルは、スーパーバイオ単体で除去は困難です。
- スピードホワイトとの組み合わせで除去出来ます。
- 除去方法は別途お問い合わせください。



スニーカー

- 汗などの悪臭を消す事が出来ます。
- 色が出やすい物は浸け置きに向きません。
- 浸け込み出来ないときは、粉をお湯で溶いてブラッシングしてください。
- 汚れの多い箇所は浸ける前にブラッシングしてください。
- ブラッシングは固形石けんが効果的です。



マット

- 部分汚れが目立つ場合は、@スピードスポットなどで前処理します。
- 浸け置き後に汚れが残ったら洗浄液でブラッシングしてください。ブラッシングやお洗濯は純石けんが効果的です。
- ※ペット用はなめる事もありますので、すぎは2回以上して下さい。